

い
ます。
年頭にあたり、村民の皆さま方
のご健康とご多幸を祈念するとと
もに年始のご挨拶を申し上げます。
昨年は、四月にテレビ地上波放
送が開始されました。このことによ
り、様々な情報が入手可能にな
り、長年、本村が置かれていた「
情報過疎地」からの脱却が実現
し、福利の向上という面でも村民
生活に一つの豊かさが加わりまし
た。村にとつても村民にとつても
大きなプラスになつていると考え
ています。

五月には、高円宮同妃両殿下の
ご臨席を賜り、「ペリー提督関係都
市による国際交流シンポジウムを」
開催いたしました。「ペリー生誕地
の米国ニューポート市」とペリー来
航の地（下田、横須賀、那覇、函
館市の参加を得たこのイベントの成
果は、参加六都市の共同宣言に
盛り込まれ、小笠原が「国際社会

さて、本年は、新しいおがさわら丸が就航いたします。新おがさわら丸は、昨年十一月に進水式を行い、船名も現在の船の名前を引き継ぎ、「おがさわら丸」と決まりました。航海時間は、三時間短縮されました、二十五時間三十分となり、三月から東京一小笠原間を運航する予定です。航海時間の短縮や大型の大型化は長い船旅を快適に過ごせるだけでなく、早い時間に下り船、荷降りが可能になるなど父島、母島の生活環境の改善も期待されます。

本年、村は、二十一世紀をにらんだ基盤施設整備として、地域福祉センターの建設とゴミ処理施設の整備を実施します。地域福祉センターは、返還以来

の足掛かりとして成功を収めました。七月のニューポート市訪問の際には住民相互の交流についての具体的な意見交換を行いました。十二月には、村民の悲願である「小笠原空港の実現・航空路の開設」を含む「第七次空港整備五ヶ年計画」が閣議決定されました。しかし、小笠原空港については「前五箇年計画の対象事業で未着手のもののうち、計画、地元条件等が整ったものについて毎年度予算の範囲内で順次着手する」とされております。今後は東京都の環境調査の結果を待ち、早期の空港建設着手を働きかけてまいります。

村民だより

No. 3

平成9年 1月
東京都小笠原村
小笠原村父島
電話 2-3111

平成8.12.
住民基本台帳
世帯 1,
父島 1,

年頭の一挨拶

No. 380

平成9年 1月1日
東京都小笠原村役場
小笠原村父島字西町
電話 2-3111

平成8.12.1現在
住民基本台帳登録者数
世帯 1,244
父島 1,026
母島 218
人口 2,308
父島 1,869
母島 439
短期滞在者
人口 158
父島 116
母島 42

11月の気象（父島）
 平均気温 23.8℃
 最高気温 28.9℃
 最低気温 16.7℃
 平均湿度 77%
 日降水量 67.0mm

二十八年間利用されてきた父島村民会館に替わる施設として、これからの中の社会状況に対応する高齢福祉を中心に村民福祉事業を核となり推進していく施設です。

ゴミ処理施設は、老朽化した父島清掃工場の代替施設として、処理能力の向上、再資源化によるゴミの減量を目指し、村の環境衛生環境美化等の環境対策に対応できる施設として整備いたします。

従来の生活基盤の整備は、言うまでもなく、一日も早い航空路の開設、そして自然と共に生きる島世界のモデル「交流アイランド小笠原」の実現を目指して、村民皆様のご理解とご協力をいただきながら、課題の一つ一つに全力で取り組んでまいります。

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

この「生きる力」とは、自分で課題を見つけ、自らが学び考え、主体的に問題を解決する能力であり、また豊かな人間性をはぐくみたくましく生きるために、健康や体力であるとしています。

教育委員会では、学校と連携を図りながら、「生きる力」を養う学校教育の推進はもとより、子どもたちに「ゆとり」のもてる教育を目指し、一層努力する次第です。また、学校・家庭・地域の三者が一体となり、社会全体に「ゆとり」を求め、子どもに「生きる力」を身につけることができるよう皆様のご協力をお願いいたします。

豊かな人間性を養うという点では、一昨年から続いている点で

小笠原総合事務所
玉木 純雄

教育委員会では、学校教育のみならず、社会体育・社会教育の調和ある発展を目指しております。その実現のためには、皆様のご理解ご協力をお願いします。

最後になりましたが、お子さまの健やかな成長と村民の皆様のご健康・ご多幸を祈念いたしまして新年の挨拶といたします。

当村では、村民総スポーツを実現し、健康で健やかな生活が維持できるなどを目標に事業を推進してまいります。その実現に向けて、体育協会と連携をとりながら本年も各種大会等を実施いたします。皆様の積極的なご参加とご活躍を楽しみにしています。

また、文化活動におきましては、昨年、村内の日頃から活動している文化団体の発表の場として文化

詰んで新年のご挨拶を申し上げます。旧年中は、村民の皆様の幅広いご理解とご協力を賜りまして業務を遂行できましたことを厚く御礼申し上げます。昨年を振り返ってみますと、四月には、郵政省、国土庁、東京都知事、NHK及び民放代表者の他多くの村民出席のもとに地上波テレビ放送開局記念式典が挙行されまではNHKの衛星放送しか映らなかつた小笠原村にとつて、待望の内地と同様のテレビ番組が視聴できることになりましたことは、今までに情報収集からの脱却という意味で大変意義深い出来事であつたと思います。

また、五月には高円宮同妃大殿下のご臨席のもとにペリー提督開港交渉

自ら絶つてしまふ事件が全国でいつぎ心痛む年となりました。こうした事件にふれるたびに、教育の難しさを実感いたしております。このような社会情勢の中で中央教育審議会は、「二十一世紀を展望した我が国の教育の在り方について」「変化の激しい先行き不透明な厳しい時代を生き抜くには「生きる力」が不可欠であるとしており、これを養うためには「ゆとりが必要である」と文部省に提言しています。

この「生きる力」とは、自分で課題を見つけ、自らが学び考え、主体的に問題を解決する能力であり、また豊かな人間性をはぐくみ、くまなく生き立ちの健度づみ

サークルフェスティバルが実施されました。これは、当村の文化活動的第一歩を記したといえます。今後は文化サークルネットワークが文化振興の中核となり発展されることを望むと共に、村内の社会教育に寄与されるものと期待しております。

教育委員会では、学校教育のみならず、社会体育・社会教育の調和ある発展を目指しております。その実現のためには、皆様のご理解と協力をお願いします。

最後になりましたが、お子さまの健やかな成長と村民の皆様のご健康・ご多幸を祈念いたしまして新年の挨拶いたします。

深都市交流シンポジウムが開催されました。この式典には、同提督の誕生地である米国ロードアイランド州ニューポート市をはじめ、国内の同提督にゆかりのある下田市、函館市、横須賀市、那覇市関係者一同が当小笠原に集い、今後の国際交流のあり方等も討論されました。この慰靈訪問では、戦後五十一年を経た今もなお、至る所で散在する痛ましい戦争の傷跡を肌で感じさせていたきました。特に慰靈碑へ手作りの千羽鶴を捧げている村の中学生の純真無垢な姿を見るにつけても平和の尊さを感じさせて痛感させられました。この施設、産業振興、観光開発、生活基盤施設整備等で事業費ベースで五十二億八千八百万円余が計画されており、また、三月からは、「新しいおがさわら丸(六〇〇t)」が運航される予定であるなど、これに併せて小笠原村の発展も着実に進展していくものと確信しております。

なお、この小笠原村の「島民の生活安定と自立発展等」を、より確実なものとするためには、小笠原の自然特性と可能性を活用した産業・観光の振興、更には航空路等の交通アクセス問題等、早急に解決しなければならない課題も山積みしていると思います。

そして、その課題解消のためには、何よりも、村民の皆様が一丸となってこれに当たることが重要であると思います。

私どももいたしましても、村民の皆様の貴重なご意見とご協力を賜りながら、今後とも、小笠原村の発展のために出来る限りの努力を傾注してまいる所存であります。

本年が、村民の皆様にとって幸多い年となりますことを祈念し、年頭のご挨拶をいたします。

東京都小笠原支序長
加藤 邦夫



てテレビ開局記念式典が行われ、一挙に十チャンネルものテレビが観られるようになりました。まだ情報過疎から脱却したとはえませんが、天気予報など随分生活に役立つ情報が入ってくるようになつたのではないかでしょうか。

また、新「おがさわら丸」も十一月に進水し、この春三月に就航する予定となつております。高速化と大型化は島民生活と産業振興に大きいに寄与するものと思われます。

都は、昨年十一月、知事の諮問機関である「生活都市東京を考える会」から「生活者の視点の重視と開かれた都政」などを基本理念とする最終報告を受け、これを踏まえた都としての長期基本構想を早急に策定する予定です。支庁におきましても、この方針に基づき、村民誰もが幸せで安心して暮らせ、希望が持てる生活都市小笠原をつくりあげていくため國や村、そして村民の皆様と情報共有し、知恵を出し合う「開かれた都政」を大切にし、全力を尽くしてまいいる所存です。

（テレ）テレビ開局記念式典が行われ、一挙に十チヤンネルものテレビが続々と登場するようになりました。まだ情報過疎から脱却したとはいえないまでも、天気予報など随分生活に役立つ情報が入ってくるようになつたのではないでしょうか。

また、「おがさわら丸」も十一月に進水し、この春三月に就航する予定となつております。高速化と大型化は島民生活と産業振興に大いに寄与するものと思われます。

返還以来の島民の悲願であります小笠原空港につきましても、計画画、地元条件等が整えば着手していくことが第七時空港整備五ヶ年計画の中で閣議決定されました。

都の兄島案が環境庁の強い反対を受け、対象事業化も危ぶまれる状況にありました。村民一体となっての要望活動、また全会一致で建設促進を決議し、各会派代表による現地視察も実施いたいたい都議会のご尽力あつてのことと思いつきます。都は今後一層、早期開設に向け、適切な位置の選定など諸課題の解決に努めて行くことになりますが、いよいよ、二十一世紀初頭の空港開設を見据えて、新しく生まれ変わりを本気で考えなければいけない時期が到来したという感じがいたします。

新年あけましておめでとうござ
います。村民の皆様には、清々しく希望
に満ちた新年を迎えたことと
存じます。昨年は、幸いにして、小笠原村
にあっては、大きな災害・火災等
はありませんでしたが、七月六日
に発生した中山峠火災におきまし
ては、観光客の方の迅速な通報及
び、消防協力により被害を最小限
にくい止めることができました。
この際、消防活動に協力していただいた海上自衛隊・警察の方々に
あわせてお礼申し上げます。

火災は、ちょっとした不注意が
大事をもたらすことになります。
言うまでもなく、火災は常に私たちの身の回りに潜んでいます。そ
れは一瞬にして、私たちの生命や
財産を奪ってしまうのです。
火災のない村づくりには、村民
の皆様一人一人が火災の恐ろしさ
を認識することが大切です。

消防団の任務は地域における第一
線の活動機関として灾害を防除
し、村民の生命・財産を守ること
です。そのため我々消防団は、そ
れぞれの生業を持ちながら日頃から
訓練や車両機材の点検等を意欲的
に実施しております。

新年にあたりまして、今年も使
命の重要さの認識を新たに、消防
活動に従事する決意であります。
最後になりましたが、村民皆様
のご健康とご多幸、そして今年が
平穏無事な年であることを祈念いた
しました。年頭のご挨拶といった



農業委員會選舉人名簿

の登録申請について

農業委員会は、農業者の一般的利益を代表する機関として、市町村ごとに設置されている行政委員会です。農業委員は、農業者が直接選舉によって選ばれる選別者です。

この農業委員の選挙権やりコール権を行使するためには、あなたの名前が農業委員会選挙人に登録されていることが必要です。

名簿は選挙権を有する方から、の申請をもとに作成されます。次の方々は、申請用紙に該当項目を記入し、一月十日（金）までに農業委員会事務局（村役場産業課内）または母島支所へ提出して下さい。

★申請出来る人
小笠原村に在

★申請出来る人
小笠原村に在住する二十歳以上の方で、現に耕作面積が十アール（一反部）以上の方、及びその居の親族、配偶者で年間六十日以上耕作に従事している方、または農業生産法人の組合員、社員の々です。

產業觀光課產業觀光行

島内美化運動参加のお知り

去る十二月十四日、父島で島内美化運動を行い、二一〇人もの多くの方々のご参加をいただきました。

第19回 成人病ドック

“小笠原 健康な村づくり”

循環器、消化器

婦人科(子宮がん、乳がん)

呼吸器(肺がん、住民結核検診)

健康診断

主催：小笠原村・財団法人東京顕微鏡院

協力：島しょ保健所小笠原出張所

たしかめていますか？あなたの健康

今年も下記の日程で成人病ドックを実施します。この機会に、自覚症状の有無にかかわらず、年に一回の健康チェックを行いましょう。

対象となる方

循環器、消化器系検診 →原則として30才以上の村民

婦人科検診(子宮がん・乳がん) → //

呼吸器検診(肺がん) →原則として40才以上の村民

// (住民結核検診) →職場などで胸部レントゲン検査を受ける機会のない人

費用

いずれも無料

日程

	場所	母 島				父 島							
		2月 3日 〔月曜日〕		2月 4日 〔火曜日〕		2月 6日 〔木曜日〕		2月 7日 〔金曜日〕		2月 9日 〔日曜日〕		2月 10日 〔月曜日〕	
		午前	午後	午前	午後								
循環器	母)診療所 父)村民会館	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
消化器		○	○	○		○		○		○		○	
呼吸器	母)診療所 父)保健所	○			○	○	○	○	○	○	○	○	
肺がん		○			○	○	○	○	○	○	○	○	
結核		○			○	○	○	○	○	○	○	○	
婦人科		○			○	○	○	○	○	○	○	○	
子宮がん	母)支所 父)保健所	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
乳がん		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	

※ 午前の受付時間は8:00～11:00、午後の受付時間は13:00～15:00です。

※2月6日のみ、呼吸器健診の午後の受付け時間は、14:00～15:00です。

申し込み

健診当日の混雑を緩和するため、必ず事前に申し込みをお願いします。

(混雑時は予約した方を優先にさせていただきます。)

なお、申し込みは1月27日から、下記にて窓口または電話で受け付けます。

【母島】 母島支所庶務係 ☎ 3-2111

【父島】 村民課住民係 ☎ 2-3113

ただし肺がん・結核検診・婦人科検診は事前申し込みの必要がありません。直接ご来場下さい。

第12回健康フェスティバル(父島)

～亜熱帯の島 みんな健康いきいき～

【主催】小笠原村、島しょ保健所 小笠原出張所

【協力】小笠原村社会福祉協議会、小笠原村体育協会ゲートボール部

フリーマーケット有志の方々

今年も家族みんなで元気に過ごせるよう、一年の始まりは「健康フェスティバル」でスタートしましょう！

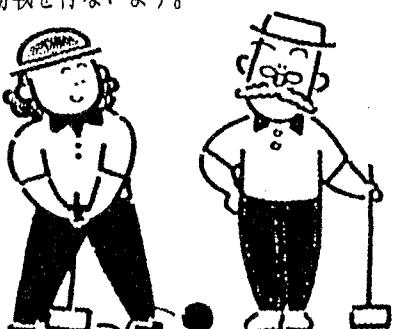
1月11日(土)

雨天の場合は12日(日)へ延期

ゲートボール大会(予選) 奥村ゲートボール場 8:30~15:30	保健所「健康展」 奥村クラブハウスホール 10:00~15:00	フリーマーケット クラブハウス駐車場 10:00~14:00
<p>●ストレッチ準備体操 小笠原高等学校 猪狩教諭</p> <p>●ゲートボール *出場希望チームは、1/10(金)までに村役場村民課に申し込んで下さい。 (申込書は窓口にあります。) *代表者会議：1/10(金) 17:30から 村役場第二庁舎会議室にて開催します。 組合せ抽選、ルール説明等を行な います。各チーム1名以上参加して下 さい。</p> <p>*出場者全員に参加賞があります。</p>	<p>●相談コーナー 医師・保健婦による相談を行ないます。</p> <p>●食品環境コーナー O-157について、東京の温泉</p> <p>●栄養コーナー あなたの食生活健康チェック カルシウムをとる工夫(試食)</p> <p>●放射線コーナー 骨粗しょう症とX線写真 小笠原で釣れる魚のX線写真</p> <p>●村役場・社協展示コーナー 成人病ドックのお知らせ 父島ウォーキングマップの配布 給食サービス紹介</p>	<p>●フリーマーケット友の会 ●リサイクルの会 ●本のリサイクル市 10:00~12:00</p> <p>等の方々の協力により、フリーマーケットを開催します。 *当日、直接会場での参加もできます。 ぜひ、お立ち寄り下さい。</p>

1月19日(日)

ゲートボール大会決勝戦 奥村運動場	体力測定大会 奥村クラブハウスホール
上位3チームによる決勝戦を行ないます。 優勝はどのチームに？	<p>●大人(20才以上の方) 握力、長座位体前屈、閉眼片足立ち、体脂肪測定</p> <p>●子ども 垂直跳び、立位体前屈</p>



5. 建物の規模……建物の規模は、原則として、1120m²以上（A型）となっています。

そして、具体的なサービス事業としては、次のような事業を行なうこととされています。

6. 事業内容……①デイサービス事業（必須事業）

高齢者や障害者の方を対象としたデイサービス事業を行ないます。

②食事サービス事業（必須事業）

週1回以上、ボランティア団体等が中心となり、配食又は会食による食事サービスを行ないます。

③研修・相談事業（必須事業）

ホームヘルパー養成研修、民生委員研修など地域の福祉向上に必要な人材の育成のための研修事業及び生活上の心配ごとについての相談事業を行ないます。

④ボランティア活動支援事業

ボランティア活動に関する相談、登録、あっせん及びボランティア活動の入門講座、養成研修などの支援事業を行ないます。

⑤幼児・児童健全育成事業

児童に健全な遊びを与え、健康を増進し、情操豊かな子どもの育成に寄与する事業を行ないます。

⑥教養娯楽活動事業

高齢者、身体障害者の方などに対する健康の維持向上を図るための教養、娯楽事業を行ないます。

⑦福祉情報の提供

各種福祉情報の提供を行ないます。

⑧福祉機器等の展示

日常介護用品、各種福祉機器等の展示を行ないます。

⑨その他地域の実情に応じた事業

以上のように、地域福祉センターは、子どもからお年寄りまで、その地域の方を対象とした巾の広い福祉施設となっています。

当村では、父島村民会館の建て替えを契機に、この地域福祉センターの建設を計画しており、平成11年度開設を目指し、現在、その計画を進めています。

問合せ：村民課住民係 樋口

TEL 2-3113

平成9年1月1日

福祉の広場

小笠原村村民課住民係

TEL 2-3113

《第22回》

地域福祉センターについて

前回は、寝たきりの判定基準について、ご説明いたしましたが、今回は、施設の説明をいたします。

今まで機会があるごとにご説明して参りましたが、父島村民会館の老朽化に伴う建て替えに際し、「地域福祉センター」という種類の施設に建て替えることを計画しています。

今回は、この地域福祉センターについての説明をさせていただきます。

「地域福祉センター」は、その文字に含まれていますように、「福祉」施設の種類に分類されます。

福祉施設は、その利用対象となる方の年齢などによって、特養などの高齢者福祉施設、保育園などの児童福祉施設など、更にいろいろな種類に分けられますが、地域福祉センターは、そのような意味で考えますと、高齢者用あるいは児童用の施設などとは違い、児童から高齢者の方までその地域の方を対象とする福祉施設と言えます。「地域」の方のための「福祉」施設ですから、「地域福祉センター」ということです。

厚生省において、「地域福祉センター設置運営要綱」というものが作られており、地域福祉センターは、この要綱に基づいて設置、運営されます。

この要綱に沿いながら、個条書きで、もう少し具体的に説明したいと思います。

【地域福祉センター】

1. 施設の性格……地域福祉センターは、地域における福祉活動の拠点として、地域住民の福祉ニーズに応じた、各種相談、入浴・食事サービス、社会適応訓練、機能回復訓練、創作的活動、ボランティアの養成、各種福祉情報の提供などを総合的に行なう施設です。
 2. 種 別 ……地域福祉センターは、行なう事業の種類等によって、A型とB型の2種類があります（ここでは、以下、A型について説明します）。
 3. 設置運営主体…地方公共団体もしくは社会福祉法人が設置運営できます。
 4. 利 用 料……無料又は低額（原材料等の必要なサービスについては、その実費分）で利用できます。